

令和5年度補正予算(総額33億4,500万7千円)を可決

令和5年第4回6月定例会は、6月6日から6月29日まで開催され、議案49件及び報告10件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、議員13人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に3ページから8ページに掲載しています。



6月定例会

問 本市における空き家の件数はどのように推移しているのか。
また、空き家が増加すると行政だけでは対応が困難になってくると思うが、今後、NPO法人などが空き家を活用し管理を行うことについて、どのように考えているのか。
更に、市役所内で空き家対策に関する窓口を一本化する考えはあるのか。



老朽化で活用できない空き家

また、空き家のうち老朽度が著しく、そのままでは活用不可能なものを老朽危険空き家と定義しており、市内におけるそれらの数は、令和4年10月1日現在で5千590戸の空き家があり、昨年よりも391戸増え、全国と同様に、空き家の戸数は増加傾向となっている。
本市においては、令和4年10月1日現在で5千590戸の空き家があり、昨年よりも391戸増え、全国と同様に、空き家の戸数は増加傾向となっている。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。

問 空き家の活用・管理など民間主体により促進する考えは？

また、空き家のうち老朽度が著しく、そのままでは活用不可能なものを老朽危険空き家と定義しており、市内におけるそれらの数は、令和4年10月1日現在で5千590戸の空き家があり、昨年よりも391戸増え、全国と同様に、空き家の戸数は増加傾向となっている。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。

1 (一般質問) 空き家対策について



佐伯利彦議員

西条自民クラブ

答

総務省が5年に一度実施し公表している住宅・土地統計調査の最新の調査結果によると、全国の空き家数は約84万9千戸となっております。前回調査時よりも29万3千戸増えているなど、増加傾向となっている。

また、空き家のうち老朽度が著しく、そのままでは活用不可能なものを老朽危険空き家と定義しており、市内におけるそれらの数は、令和4年10月1日現在で5千590戸の空き家があり、昨年よりも391戸増え、全国と同様に、空き家の戸数は増加傾向となっている。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。

1 (一般質問) 民生委員・児童委員について



川又由美恵議員

有法子(ユーファーズ)！ 誘致成功へ心を一つに

問

本年5月20日に、十河信二氏と妻キク氏を主人公としたNHK朝ドラ誘致推進協議会が立ち上げられ、署名出発式が実施された。誘致の取組に至った経緯と新居浜市と本市の関係者で作られた推進協議会の役割はどういうものか。また、署名活動において、県内外からの応援が必要と思われるが、今後の活動スケジュールと誘致に向けた意気込みを伺いたい。